

地域とともにある学校を目指して



ふしみ☆CS通信 No.2

北海道札幌伏見支援学校もなみ学園分校

10月31日（金）、今年度2回目となる学校運営協議会を開催しました。各学部から教育活動の取組状況やねらい、今後の取組について説明をしたあと、熟議の柱に沿って熟議をしました。委員の皆様や教職員から、忌憚のない意見や感想が出されましたので、一部を紹介します。

今年度の取組

第1回 学校経営方針の承認

学校運営の方向性の確立

教育の実践

第2回 学校運営や必要な 支援に関する協議①

学校経営方針に基づく
教育実践の充実

委員による授業等の参観、
給食の試食

第3回 学校運営や必要な 支援に関する協議②

教育実践の改善
地域との連携・協働

教育の実践

第4回 学校運営の状況に 関する評価

学校運営の
総括的評価と改善

第2回 学校運営や必要な支援に関する協議①

【熟議の柱】 子どもの育ちに必要なもの、子どもたちに伝えたいこと など

□ 人と接する機会の大切さ

- ・地域のお祭りに参加したり、学校祭にボランティアで来てもらったりするなど、交流を通して学校外の方々と関わる体験は大切である。
- ・高等部祭の総練習に小・中学部の児童生徒が来て交流することは、お互いにより経験となる。



□ 人と関わる力の育成のために

- ・成長の段階に応じて、人との関わりを広げていく体験を積んでほしい。
- ・移動支援や行動援護等の福祉サービスを利用して、保護者以外の人と過ごすこともよい経験となる。



委員による授業等の参観、給食の試食

11月26日（水） 10:30～13:00

- ①学校公開（授業参観） 10:30～12:00
②給食の試食会 12:00～13:00

第3回 学校運営や必要な支援に関する協議②

12月10日（水） 16:15～17:00

- ①説明「地域とのつながり、地域への発信として取り組んでいること」
②熟議「学校が目指す教育の在り方、学校に求める役割や意義」

学校運営協議会委員（分校）

・石 山 東 町 内 会 長	・山 平 矢 野	・山 田 牧 村 佐	・忠 汐 古	・意 梨 潤 誠 明 生 利
・北海道札幌伏見支援学校もなみ学園分校PTA会長	・特定非営利活動法人アフタースクール運営会理事長	・社会福祉法人北海道社会福祉事業団もなみ学園長	・セブンイレブン札幌石山東3丁目店長	・社会福祉法人聖静学園常務理事・副施設長
・	・	・	・	・
・	・	・	・	・
・	・	・	・	・